

平成 28 年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」受賞者を決定しました

～ 顕彰式典は1月 10 日、厚生労働省講堂で開催～

厚生労働省はこのほど、優れた技能と経験を持ち、担当する現場や部署で作業の安全を確保して優良な成績を挙げた職長 143 名を、平成 28 年度の「安全優良職長」として厚生労働大臣から顕彰することを決定しました。

大分県からは、**株式会社栗木精華園 飯倉 秀文氏**
産業振興株式会社大分事業所 長尾和幸氏が受賞いたします。

この制度は、労働災害による休業 4 日以上の被災者数が約 12 万人（平成 27 年度）に上る中、高い安全意識を持って適切な安全指導を実践してきた優秀な職長を顕彰することにより、その職長を中心とした事業場や地域における安全活動の活性化を図ることを目的に実施しています。平成 10 年度から始まり、今回で 19 回目となります。

今年度の安全優良職長厚生労働大臣顕彰式典は、平成 29 年 1 月 10 日（火）に厚生労働省講堂（東京都千代田区）にて行います。

「職長」とは、事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全確保・遂行に責任を持ち、第一線において「安全」を実現する監督者のこと。班長、作業長などとも呼ばれ、「安全のキーパーソン」と言われる。

【開催概要】

日 時：平成 29 年 1 月 10 日（火）14:00～15:00（予定）

会 場：厚生労働省 講堂（東京都千代田区霞が関 1 - 2 - 2 低層棟 2 階）